

## NEWS RELEASE

報道関係者各位

2024年9月24日

株式会社ナガセ

東進ハイスクール・東進衛星予備校

【東進調査】約 36,000 名が回答「中学生の学習状況に関する調査」

# 中学生の悩み第1位は やる気・モチベーション

東進ハイスクール・東進衛星予備校(以下、東進)を運営する株式会社ナガセ(本社:東京都武蔵野市代表取締役社長 永瀬昭幸)は、2024年5月の「全国統一中学生テスト」において、「中学生の学習状況に関する調査」を実施しました。テスト受験者のうち約36,000名から回答を収集・分析した結果、中学生の悩みの第1位はやる気やモチベーションであることがわかりました。

全国統一テストは毎年、夏(5-6月)と秋(10-11月)に「全国統一高校生テスト」「全国統一中学生テスト」「全国統一小学生テスト」を実施しており、現在、秋の統一テストの申込を受け付けています。受験料は全学年無料招待です。モチベーションを高めるきっかけとしてご活用いただけるテストです。

今やるべきことが、はっきりわかる。  
学力を伸ばすための模試

**全国統一  
中学生テスト**

10/27日実施 中3生・中2生・中1生



## 【中学生の学習状況調査 全国約 36,000 名の中学生が回答】

「全国統一中学生テスト」では、毎回「中学生の学習状況に関する調査」を実施しています。中学生の皆さんの学習状況・課題を把握し、学力向上のためのよりよいコンテンツづくりに生かしています。前回(2024年5月)は、受験者のうち約36,000名の有効回答がありました。結果の一部をランキング形式でご紹介します。

Q.現在、学習面で最も課題だと思うことは何ですか。

1	やる気や集中が続かない	47.3% (16,994名)
2	暗記が苦手	11.6% (4,169名)
3	志望校対策が不安	7.2% (2,603名)
4	部活と両立ができない	6.6% (2,357名)
5	勉強しても成績が伸びない	6.1% (2,201名)
6	模試の得点が伸びない	5.6% (2,004名)
7	特に課題はない	5.4% (1,948名)
8	勉強のやり方がわからない	5.4% (1,921名)
9	目標が持てない	3.8% (1,370名)
10	授業の内容がわからない	1.0% (344名)

n=35,911

「現在、学習面で最も課題だと思うことは何ですか」という質問に対する**圧倒的な第1位は「やる気や集中が続かない」で47.3%**と約半数にのびりました。「暗記が苦手」11.6%、「志望校対策が不安」7.2%と続きます。「特に課題はない」という生徒は5.4%しかおらず、ほとんどの中学生が学習に課題を感じていることがわかります。

Q.あなたが学習計画を立てる際に困ることは何ですか。

1	計画を立てた後にモチベーションを保つ自信がない	38.0% (13,687名)
2	目標はあるが、具体的に何をすべきかわからない	23.4% (8,431名)
3	部活や課外活動との両立が難しく、時間が確保できない	22.5% (8,085名)
4	目標が見つからない	7.9% (2,826名)
5	その他	6.7% (2,418名)
6	相談できる人が身近にいない	1.5% (551名)

n=35,998

また、**学習計画を立てる際に困ることの第1位も「計画を立てた後にモチベーションを保つ自信がない」・38.0%**で、多くの中学生がやる気・モチベーションに悩みを抱えていることがわかります。学習計画の困りごとの第2位は「目標はあるが、具体的に何をすべきかわからない」、第3位は「部活や課題活動との両立が難しく、時間が確保できない」。計画の立て方や、立てた計画を実行する段階の悩みも、それぞれ20%以上となりました。

Q.あなたが勉強する目的は何ですか。

1	目標達成のために必要だから	40.5% (14,574名)
2	自分の力を高めたいから	23.0% (8,279名)
3	勉強しないと不安だから	12.4% (4,464名)
4	そもそも勉強したくない	6.5% (2,327名)
5	勉強が楽しいから	6.1% (2,186名)
6	特になし	4.3% (1,529名)
7	分からない	3.9% (1,386名)
8	親や先生に叱られたくないから	3.3% (1,196名)

n=35,941

Q.あなたは学習計画や学習の不安を誰に相談しますか。

1	保護者	36.4% (13,055名)
2	相談したいとは思わない	20.6% (7,384名)
3	友人	19.6% (7,030名)
4	学校の先生	8.8% (3,143名)
5	塾の先生・スタッフ	8.2% (2,932名)
6	相談したいが、相談相手がいない	3.7% (1,347名)
7	その他	2.3% (813名)
8	家庭教師	0.4% (160名)

n=35,864

勉強の目的について聞いた質問では「目標達成のために必要だから」が40.5%で第1位。「自分の力を高めたいから」が第2位の23.0%で、**目標達成や自分の力を高めるために勉強を行う中学生が多い**ことが見えてきます。第3位は「勉強しないと不安だから」でした。

そして、**中学生が学習の不安を相談する相手は「保護者」が 36.4%で最も多くなっています**。第2位は「相談したいとは思わない」20.6%、第3位が「友人」19.6%でした。

#### 「中学生の学習状況に関する調査」について

「全国統一中学生テスト」の受験者を対象とした調査で、年2回実施しています。このテストは、東進や受験会場の塾に通っている生徒だけではなく、全国の中学生が無料で受験できるテストです。前回 2024 年 5 月実施時は、受験者のうち約 36,000 名の回答を収集しました。回答方式は最も当てはまるものを1つ選ぶ選択式で、各学年1万名以上が回答しており、学年の偏りはほとんどありません。設問ごとに無回答やエラーを除外しているため、有効回答数(n 数)はそれぞれ異なります。

## 【24 秋の全国統一テストのご案内】

やる気・モチベーションアップのきっかけに！

### 全国統一高校生テスト 2024 年 11 月 4 日(月・休)実施 [主催:東進]

対象:高校1~3年生、意欲ある中学生

WEB 申込締切:11 月 1 日(金)

試験教科:

全学年統一部門は英語・数学・国語・地歴公民・理科・情報(共通テスト本番レベル)

高2生部門・高1生部門は英語・数学・国語(共通テスト準拠)

受験料:無料招待



今やるべきことがはっきりわかる  
全国統一高校生テスト  
学力を伸ばすための模試  
「合格力向上」に効果抜群  
11/4 日 実施 無料招待  
対象:高3生・高2生・高1生・高0生  
※高0生とは高校生レベルの学力を持った中学生のことで

### 全国統一中学生テスト 2024 年 10 月 27 日(日)実施

[主催:東進]

対象:中学1~3年生

WEB 申込締切:10 月 24 日(木)

試験教科:英語・数学・国語

受験料:無料招待



今やるべきことが、はっきりわかる。  
学力を伸ばすための模試  
全国統一中学生テスト  
10/27 日 実施  
—対象—  
中3生・中2生・中1生

### 全国統一小学生テスト 2024 年 11 月 3 日(日・祝)実施

[主催:四谷大塚]

対象:小学1~6年生・年長生

WEB 申込締切:10 月 31 日(木)

試験教科:学年別に実施

年長生 / 算数国語融合型問題

小学1・2・3年生 / 算・国

小学4・5・6年生 / 算・国・理・社

受験料:無料招待



ふみだせ、キミはもっとすごい。  
全国統一小学生テスト  
11/3 日 祝 実施  
無料招待  
対象  
小学1~6年生・年長生

各テストの詳細・申込は「統一テストドットコム」へ [www.toitsutest.com](http://www.toitsutest.com)

※企業の DX 推進を担う新人財の発掘・育成のための、社会人対象「全国統一デジタルスキルテスト」もあります。

## 【株式会社ナガセについて】

1976年創立。日本最大の民間教育ネットワークを展開するナガセは「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。

有名講師陣と最先端の志望校対策で東大現役合格実績日本一の「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」、シェアNO.1の『予習シリーズ』と最新のAI学習で中学受験界をリードする「四谷大塚」、早期先取り学習で難関大合格を実現する「東進ハイスクール中学部」「東進中学NET」、私大総合・学校推薦型選抜(AO・推薦入試)合格日本一の「早稲田塾」、幼児から英語で学ぶ力を育む「東進こども英語塾」、メガバンク、大手メーカー等の多くの企業研修を担う「東進ビジネススクール」、優れたAI人財の育成を目指す「東進デジタルユニバーシティ」、いつでもどこでもすべての小学生・中学生が最新にして最高の教育を受けられる「東進オンライン学校」、幼児～中学生対象の世界標準のプログラミング学習「東進CODE MONKEY」など、幼・小・中・高・大・社会人一貫教育体系を構築しています。

また、東京五輪で競泳個人メドレー2冠の大橋悠依選手をはじめ、のべ53名のオリンピックを輩出する「イトマンスイミングスクール」は、これからも金メダル獲得と日本競泳界のさらなるレベルアップを目指します。

学力だけではなく心知体のバランスのとれた「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」ためにナガセの教育ネットワークは、これからも進化を続けます。

### 【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】

株式会社ナガセ 広報部 担当:市村(いちむら)、海老根(えびね)

TEL:0422-44-9001 Mail:pub@toshin.com